

広島文教大学
学長 森下 要治

予測困難な時代の
大学教育

今年もまた、文教の新しい仲間を迎える季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんとともに学ぶこれからの時間を、在学生・教職員とともに楽しみにしています。

近年、大学教育をめぐる教育改革の動きが活発化しています。例えば、2018年11月に公表された『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)』では、予測困難な時代に社会で必要となる人材を「21世紀型市民」と規定し、彼らが「変化を受容しジレンマを克服しつつさらに新しい価値を創造しながら、様々な分野で多様性を持つて活躍していることが必要」と述べられています。

躍していることが必要」と述べられています。混迷の時代にあって、ここで示された「21世紀型市民」のように社会を牽引する力を備えた人材の育成が私たちの大学にも求められていることは、論を俟たないでしょう。

先ほどの答申に言う2040年には、いま本学で学ぶ皆さんの多くがまさに社会を動かす役割を担っているはずです。実社会で活躍し続けるための地金となる知と経験を、文教伝統の「育心育人」教育をとおして皆さんお一人お一人に鍛えてもらうこと、そしてそのことが地域社会にとつても掛け替えない宝となることを祈ってやみません。

海外姉妹校の開設

学校法人 武田学園
理事長 武田 義輝

春暖かな季節を迎え、武田学園も新しい年度を迎えました。コロナウィルスの発生以降、教育業界も大きな影響を受けています。一日も早く通常の教育活動が再開できることを願って止みません。

昨年9月、フィリピン・セブの国際空港のすぐそばに、本学園が筆頭株主となるラブラプセブ国際大学(LCIC)を開学しました。このように日本の学校法人が異国の大学の筆頭株主となることは非常に珍しい取り組みです。

今、世界はLCCとインターネットの普及によってどんどん身近になっていますから、これから続く長い人生の中で、英語が話せると人生は豊かなものになります。また、長期間留学できるのは学生時代だけです。

英語を苦手としている学生、また、興味のない学生のみなさんもこの機会に是非、LCICへの留学を検討してみてください。英語だけでなく、異国の文化も身をもって体験することができる貴重な時間となるはずです。一人でも多くの学生がLCICへの留学をとおしてさまざまな体験をされることを願っています。

教育業界は今、少子化の波にさらされて年々厳しさを増しています。そのような中にあつても、本学園は在学生の将来をしっかりと見据え、教育の本筋を見失うことなく、人生の礎となる教育を行っていきます。これからの武田学園にもぜひご期待ください。

フィリピン・セブに
「ラブラプセブ国際大学」が開学

「ラブラプセブ国際大学/Lapulapu-Cebu International College(以下LCIC)」はフィリピン政府の認証を受けた大学として、2021年9月20日に開学しました。新入生87名を迎え、コロナ対策のためオンラインでの授業スタートとなりました。コロナの感染拡大に加え、昨年12月にセブを直撃した大型台風の被害が大きく、日本からの3月の留学はやむなく中止となりましたが、2022年7月からの短期留学は現在のところ催行の予定です。留学プランは短期(4週間)・中期(18週間)、文教生の定員は常時100名を予定しています。本学学生の留学費用は、修学支援制度を適用し、授業料・寮費・食費・水道光熱費込みで短期は68,000円、中期は306,000円です。なお、ビザ取得等に係る諸経費20,000円、自宅から現地までの交通費や教科書代が別途必要ですが、欧米よりとても安価な留学が可能です。

LCICでは、レベル別のクラスで英語を学ぶことができるほか、体育科目としてセブのきれいな海でスキューバダイビングの免許を取得することもできます。寮はシェアハウス型で、他国からの留学生と共同生活を送りながら異文化交流を体験できるメリットもあります。

コロナの感染状況など諸般の事情によって変更・中止となる場合もありますが、本学では、できるだけ多くの学生に、国際社会をたくましく生き抜くための異文化理解力や語学力を身に付けられる、生きた学修の機会を提供したいと考えています。今後のお知らせはホームページをご覧ください。

English ART 2nd 3rd 4th

敷地内は現在も工事進行中

HIROSHIMA BUNKYO NEWS 広島文教通信 vol.87

発行所



志す、こころ輝く。
広島文教大学

〒731-0295
広島市安佐北区可部東1-2-1
Tel:082-814-3191(代表)
Fax:082-815-6801

CONTENTS

- 1 理事長挨拶 武田 義輝
- 1 学長挨拶 森下 要治
- 1 ラブラプセブ 国際大学が開学
- 2 就職サポート紹介
- 3 留学紹介
- 2-3 課外活動 ビックアップ
- 4 学生表彰者報告
- 4 大学ランキング紹介
- 4 中国新聞 キャンパスリポーター発
- 4 学園財務報告
- 4 学園へご寄附のお願い
- 4 文教の今を発信中

学|生|表|彰|者|報|告|

令和3年度 卒業生11名・在学生2名が表彰されました。

学術活動において、特に顕著な業績を挙げたと認められる者

●初等教育学科 河村 優佳 | ●人間福祉学科 原田 梨子 | ●心理学科 美馬 春花

●人間栄養学科 藤原 ことみ | ●グローバルコミュニケーション学科 吉無田 涼

社会活動において、特に顕著な功績を残し、社会的に高い評価を受けたと認められる者

日中交流グループ「あっぱれ!!広島ものくのいち」としての活動

●初等教育学科 石丸 光里 | ●初等教育学科 大原 菜々香 | ●初等教育学科 小野 奏美

●初等教育学科 竹岡 優美 | ●初等教育学科 本田 天音 | ●初等教育学科 山中 碧

課外活動において、特に優秀な成績をおさめ、課外活動の振興に功績があったと認められる者

「第4回ご当地タニタごはんコンテスト」準グランプリ受賞

●人間栄養学科2年 金城 命 | ●人間栄養学科2年 足達 陽菜 (表彰時の学年を記載)

令和2年度 財務報告(学園全体)

貸借対照表(令和3年3月31日) (単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	11,216,918,481	10,658,634,063	558,284,418
有形固定資産	9,014,155,697	9,275,909,192	△ 261,753,495
土地	2,866,697,314	2,866,697,314	0
建物	4,312,700,665	4,502,257,272	△ 189,556,607
その他の有形固定資産	1,834,757,718	1,906,954,606	△ 72,196,888
その他の固定資産	2,202,762,784	1,382,724,871	820,037,913
流動資産	1,117,001,513	1,462,987,059	△ 345,985,546
現金	957,984,374	1,305,723,356	△ 347,738,982
その他の流動資産	159,017,139	157,263,703	1,753,436
資産の部合計	12,333,919,994	12,121,621,122	212,298,872

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,432,723,547	1,499,875,025	△ 67,151,478
長期借入金	1,065,260,000	1,128,930,000	△ 63,670,000
その他の固定負債	367,463,547	370,945,025	△ 3,481,478
流動負債	636,744,290	613,744,775	22,999,515
短期借入金	63,670,000	10,020,000	53,650,000
その他の流動負債	573,074,290	603,724,775	△ 30,650,485
負債の部合計	2,069,467,837	2,113,619,800	△ 44,151,963

総資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	16,713,388,638	16,704,470,762	8,917,876
第1号基本金	16,486,788,638	16,477,870,762	8,917,876
第3号基本金	56,600,000	56,600,000	0
第4号基本金	170,000,000	170,000,000	0
繰越収支差額	△ 6,448,936,481	△ 6,696,469,440	247,532,959
翌年度繰越収支差額	△ 6,448,936,481	△ 6,696,469,440	247,532,959
純資産の部合計	10,264,452,157	10,008,001,322	256,450,835
負債の部及び純資産の部合計	12,333,919,994	12,121,621,122	212,298,872

(注記) 1.減価償却額の累計額の合計額 8,252,194,923円
2.徴収不能引当金の合計額 510,000円
3.翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 791,036,310円

ご寄附のお願い

各学校の教育・研究活動の充実、学園生への修学支援および施設設備の改善充実等を図る目的で、「武田学園教育振興寄附金」を募集いたします。経済情勢の厳しい折ではございますが、本募集活動の趣旨にご理解とご賛同をいただきまして、寄附金募集に何卒温かいご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

<個人の方>→10,000円(3口以上何口でもご寄附いただけます。)
<法人の方>→10,000円(何口でもご寄附いただけます。)
詳細はホームページをご覧ください。
https://www.h-bunkyo.ac.jp/university/region/donation/

大学ランキング

『大学探しランキングブック2022』(大学通信)掲載の各項目で、本学がランクインしました。

《全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学》

『教育力が高い大学』中国・四国地区私立大学 第1位 『面倒見が良い大学』中国・四国地区私立大学 第5位

《社会人が評価する大学》

『コミュニケーション力が高い学生が多い大学』中国・四国地区私立大学 第5位

《実就職率》

『実就職率』広島県内大学 第2位 『小学校教諭実就職率』広島県内大学 第1位 『保育士実就職率』広島県内大学 第1位

中国新聞
キャンパスリポーター発

大学内の出来事や話題、学外での活動などを取材し中国新聞社へ記事を投稿する、キャンパスリポーターが活躍中です。2021年度に紙面掲載された記事を紹介しします。

2021.9.2
学内献血
2年ぶりに開催
学生や教職員97人参加
学友会厚生部主催の
学内献血を取材
庄野 愛梨
(教育学科1年)

2021.11.5
ボランティア活動
学ぶ
学生の実体験も
「ぶらボラ」主催の
「くっちゃべるーむ」を取材
品川 凜音
(教育学科1年)

2021.11.12
高校生に
授業詳しく説明
キャンパス内ツアーも
高校生や保護者を対象とした
オープンキャンパスを取材
馬屋原 楓
(教育学科1年)

2022.1.7
留学を考えるフェア
卒業生らが
助言
国際交流委員会主催の
「国際交流フェア」を取材
庄野 愛梨
(教育学科1年)

2022.1.26
子育て支援スペース開催
ボランティアグループ
「ぶんこ」
学生ボランティアグループ「ぶんこ」による
子育て支援を取材
品川 凜音
(教育学科1年)

2022.2.3
感謝を込めた
卒業発表
モザイクアートや合唱
初等教育学科4年生の
卒業発表を取材
庄野 愛梨
(教育学科1年)

2022.2.23
準グランプリ
納得の一品
ご当地タニタご飯コンテスト
人間栄養学科学生の
学長表彰式を取材
庄野 愛梨
(教育学科1年)

2022年2月
掲載分まで
(投稿者について
掲載日当時の学年を記載)

文教の“今”を発信中

広島文教大学
ホームページ

広島文教大学 検索

広島文教大学が
運営するWEBマガジン
ココロザス
「cocorozasu」

Follow Me!

国道183号線沿い
「安佐市民病院前」交差点の
デジタルサイネージ

留学紹介

皆さんの中には大学で海外留学を経験しグローバル社会に適応するスキルを身につけたいと思っている人も多いのではないのでしょうか。本学のBECC(Bunkyo English Communication Center)には英語の自律学修施設SALC(Self-Access Learning Center)があり、ラーニングアドバイザーに相談しながら自分に合った学修方法で英語力をレベルアップすることが可能です。また、英語学修に役立つ幅広いジャンルの書籍や海外留学に関するガイドブックなどが揃っていますので、何となく海外に興味があるという人も、まずはSALCに足を運んで「学内留学」を体験してみたいはいかがでしょうか。

本学では研修期間や内容の異なる海外留学研修プログラムを多数提供していますので、皆さんの将来の目標や留学資金に合わせて選ぶことができます。また、各プログラムで観光や異文化体験などのアクティビティも準備されています。すべての研修プログラムにおいて渡航前研修と海外渡航安全セミナーを開催し、海外旅行が初めての人も安心して参加していただけるように支援しています。自分にとってベストと思うプログラムを選んで、ぜひ一生モノの海外留学を経験してください。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは3年目に突入しました。社会の急速なグローバル化や国際ビジネスのボーダーレス化が進む中で、私たちは国や人種の隔てなく予測不可能な困難を経験しています。このような不確実な時代にあって社会で求められているのは、どんな環境にも適応できるタフさと柔軟性をもつ人材、好奇心をもってさまざまな問題にチャレンジする人材、そして苦難を乗り越えるレジリエンス(精神的回復力)の高い人材といわれます。海外で異文化に触れる経験は、必ず新しい気づきやチャンスをもたらします。皆さんの将来の可能性を広げ、不確実な時代を生き抜く力を身につけるための一つの手段として、一人でも多くの文教生に海外留学を経験していただきたいと願っています。

国際交流委員会 藤井 律子

■本学の留学研修プログラムの紹介

アメリカ・オハイオ州 長期留学(16週間)：英語研修

留学先	研修期間／研修内容
ケント州立大学	毎年8月下旬～12月初旬の16週間／秋期ESLコース(本学の後期中)、大学寮で生活します。

オーストラリア・ブリスベン 一般英語研修(5週間)

留学先	研修期間／研修内容
クイーンズランド工科大学(QUT)	毎年2月初旬～3月中旬の5週間／一般英語研修(本学の学年末休業中)
	毎年8月中旬～9月下旬の5週間／一般英語研修(本学の夏期休業中)

ベトナム・ハノイ 短期海外就業体験

留学先	研修期間／研修内容
企業(日系ホテル、IT関連会社等)、現地日本語学校	毎年9月初旬(予定)～9月下旬の約2週間/企業での短期インターンシップまたは日本語授業アシスタント

オーストラリア・メルボルン 海外インターンシップ

留学先	研修期間／研修内容
企業(旅行業者、ホテル、ショップなど)、現地小学校・中学校	毎年8月中旬(予定)～9月中旬の3週間以上/企業インターンシップ研修(英語)または日本語授業アシスタント(日本語、英語)とホームステイ体験(最少催行人数6名)

短期国内英語研修(3日間～最大2週間)

留学先	研修期間／研修内容
プリティッシュヒルズ 異文化体験と英語研修(福島県岩瀬郡)	『パスポートの要らない英国』英語研修施設プリティッシュヒルズで英国文化・マナーや英会話を集中的に学びます。

フィリピン・セブ 短期・中期留学(4週間・18週間)

留学先	研修期間／研修内容
ラブラフセブ国際大学 (広島文教大学姉妹校)	短期留学／毎年1月～2月、2月～3月、7月～8月の4週間／大学寮で生活します。
	中期留学／毎年3月～7月、8月～12月の18週間／大学寮で生活します。



●本学には皆さんの留学を支援するための奨学金制度もあります。その他、文部科学省や日本学生支援機構の海外留学支援制度などにも申請できます。詳細は海外留学説明会などでご案内しますので、留学支援制度にも積極的にチャレンジしてください。

●本学の留学研修プログラムで修得した単位は、教養教育科目の一部との読み替えにより卒業要件単位(ただし上限あり)に認定されますので、文教の学びにしっかりと生かされます。

就職サポート紹介

就職課では、学生のみなさんが自分の将来を考えて、有意義な学生生活を過ごせるよう、1年次から参加できるイベントや講座などを実施しています。大学が発信する多くの情報の中から、自分に合ったものを選び、主体的に学び行動することが、充実した学生生活につながり、将来にもつながります。授業以外の活動(学友会・サークル・イベント・ボランティア)にも積極的にしかかわることで、社会に求められる力を身につけてください。コロナ禍で就職についての心配も多いと思いますが、みなさんがさまざまなことにチャレンジしていけるよう、オンラインでの講座や面談も実施するなど、一人ひとりに寄り添った支援をしています。ぜひ気軽に就職課にお立ち寄りください。今後のご自身のキャリア(生き方)について一緒に考えていきましょう。

「就職課のサポート」

就職個別相談

進路相談、応募書類(エントリーシート・履歴書)の添削、面接練習、インターンシップ等進路に関するあらゆる個別相談を受け付けています。希望する場合は、日時予約が必要です。ので、就職課にご連絡ください。

公務員対策・筆記試験対策講座

・公務員対策講座(有料講座)

公務員上級教養科目講座と上級専門科目講座を実施しており、低価格で受講することができます。公務員説明会(広島県行政一般、消防士、警察官、刑務官等)や講座の説明会も実施していますので、まずは参加してみてください。公務員には、行政に関する専門知識のみならず、一般教養やコミュニケーション能力が求められます。また、さまざまな公務員の仕事に対する理解と、それに応じた試験対策も必要です。早い時期から根気よく勉強することが合格への近道です。

・筆記対策講座(有料講座)

筆記試験は多くの企業で第一次試験として実施されます。就職課ではSPI3の勉強を通して、筆記試験の対策を行っています。力をつけるためには、地道な準備が必要です。1年生のうちから、ぜひ積極的に参加してください。

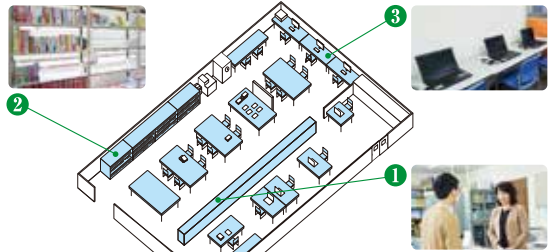
就職課を利用しよう

全学部・全学科・全学年 利用可、

年間を通してきめ細かな指導を行います。
場 所：本部棟3階
開室時間：月曜日～金曜日 8:30～17:00
T E L：082-814-9998
E-mail：shushoku@h-bunkyo.ac.jp

①カウンター

進路に関する相談のほか、資格試験や講座の受付を行っています。まずはカウンターで声をかけてください。オンライン配信や掲示の情報で気になることがあれば、気軽に相談してください。



②図書コーナー

就職活動を終えた先輩が作成した「就職活動報告書」のほか、筆記試験対策や公務員試験関連書籍、就職四季報など自由に閲覧できます。貸出も可能です。

③PCコーナー

パソコンとプリンターがあり、企業検索や関係書類の印刷などに利用できます。

インターンシップ

インターンシップ募集情報を案内します。また、応募のためのエントリーシート添削や参加のための準備指導も行っています。

就職イベント情報など

就職ガイダンスや対策講座のほか、就職情報会社や地域団体主催のイベントやセミナーの情報を提供しています。就職応援コンテンツ(オンライン)でいつでもどこでも情報を確認することができます。※2号館1階のキャリアセンター掲示板でも案内しています。

キャリアセンター就職課イベント

・BUNKYO卒業生就職座談会

各業界から卒業生を招き、先輩からたくさん生の情報を聞くことができる機会です。近年はWEBで行っていますが、参加学生からは「大変参考になり、大学生活ですべきことが明確になった」と好評です。

・業界研究セミナー

各業界の人事担当者の話を直接聞くことで、「働く」をイメージするきっかけになります。知らなかった企業や働き方に出会うことができます。

・実践的業界研究会(企業編)(医療福祉系)

就職活動開始直前の3年生を対象に、本学の学生を求める事業所に参加いただき実施します。本番同様の就活スタイルで参加し、採用に関する情報を得る貴重な機会となります。

キャリア教育

教養科目キャリア教育科目群の選択科目「キャリア形成概論I・II」「インターンシップ」と合わせて受講することで、自分らしい生き方について深く考えることができます。就職課は授業内で実践に役立つ情報を伝えています。



課外活動ピックアップ

＜留学＞

オーストラリア・ブリスベンにあるクイーンズランド工科大学(QUT)での語学留学(5週間)

初等教育学科2022年3月卒
秋友麻緒さん

印象に残っていること

QUTでの授業はスピーキング重視であり、受講者のレベルに合わせた教科書を用いて、毎回変わる話題についてグループで自由に話をしました。さまざまな国の人と自国のおすすめスポットや生活習慣、宗教など、多文化について話すことをおとし、知識を深めて価値観を広げることができました。留学中はホームステイで、ホストファミリーと共に過ごし、学校での出来事や日本の食文化について話したり、休日はスーパーやオーストラリアの観光スポットへ行ったりして過ごしました。

活動をとおして気づいたこと・みなさんへのメッセージ

授業でスピーキング力が求められていた理由は、コミュニケーション能力を育むためであったと思います。日本人には謙虚さがあり、自分の考えていることを無意識に察してもらいたいと思っていることが多いようです。英語がうまく話せなくても、何かを「伝えよう」とする強い意思があると、間違った英語でも相手に伝わったことがありました。自分の思っていること、感じていることや意見を、積極的に言葉や表情にして示さないと伝わらないと実感しました。

少しでも「外国に好き嫌い」「留学に興味がある!」というみなさんは、ぜひ一歩踏み出してみてください。世界が広がります。勇気を持って新しいことへ挑戦してみましょう!!

＝＜インターンシップ＞＝

授業「インターンシップ」履修→
短期インターンシップ→
長期インターンシップ(3ヶ月間)

グローバルコミュニケーション学科3年
掛谷理湖さん

印象に残っていること

IT企業での長期インターンシップでは、イベントの企画や準備、司会などの仕事を経験させていただきました。オンライン参加型のイベントでした。司会進行しながら、会話に加わっていない方や理解が難しそうな方を画面越しで見つけ、タイミングを見て話を振ったり、話題を変えたりしました。色々なことを同時に行うことは大変でしたが、参加者が楽しそうにされている姿や、次のイベントにまた来てくださる姿を目にするととても嬉しく、頑張ってきたのだと思いました。

活動をとおして気づいたこと・みなさんへのメッセージ

企業の社員の方や他大学のインターン生など、普段関わることでできないたくさんの方とお話することができ、とても刺激を受けました。もちろん、仕事を体験しながら、働くことの大切さややりがい、それに伴ってついてくるしんどさ、常識、コミュニケーション能力なども学ぶことができましたが、それ以上にさまざまな価値観に触れ、自分を見つめ直す期間になりました。自分が本当にやりたいこと、夢を見つけることができました。

何かを始めたい人、チャレンジしてみたい人、自分を変えたい人は、ぜひ“心躍る方へ”一歩踏み出してみてください。私は、新たな環境に足を踏み入れたことで、自分の可能性をより強く感じることができました。大学生はたったの4年間、今しかありません。私はこれからも見つけた夢に向かって進み続けます。一緒に頑張りましょう!



印象に残っていること

和太鼓部で「けんみん文化祭ひろしま'21和太鼓フェスティバル」に出場し、最優秀賞を獲得するという夢がかなったことです。一昨年の大会では優秀賞、去年の大会は中止と、とても悔しい思いをしていたので、この結果を出すことができてとても嬉しかったです。さらに、2022年10月には国民文化祭「美ら島おきなわ文化祭2022」に広島県代表として出場させていただくことになりました。10月の大会には1～4年生全員で出場します。

活動をとおして気づいたこと・みなさんへのメッセージ

和太鼓をとおして「感謝」することの大切さを学びました。私は入部当初、感謝の意味を履き違えていたのだと思います。その結果、たくさん叱られ、たくさん信頼をなくしました。そんな時に支えてくれたのが同学年の部員でした。そして、信頼を失うのは一瞬、取り戻すのは一生、という言葉の意味もその時初めて理解しました。今の自分があるのはいったい誰のおかげなのかを改めて考え、礼儀や相手を思いやる心を知ることができました。

「高校生活で部活がしたかったけど踏み出さなくて後悔している」「大学生活で有意義なものにしたい」「人前に立つことが苦手」「人脈を広げたい」「アルバイトと部活を両立したい」…実はこのすべてが入学当初の自分に当てはまります。ですが、和太鼓部と学友会本部に入部し、すべて克服しました。同じ境遇の1年生は、和太鼓部に限らず何か部活やサークルに入って、ぜひ世界を広げてもらいたいです。